

社会福祉法人寿光会 デイサービスみしょうえん
令和7年度 第2回 運営推進会議 議事録

1. 日 時 2025(令和7)年 10月 31日 (金) 午後6時～

2. 場 所 デイサービスみしょうえん事業所内

3. 出席者(構成員)

ご利用者様代表	柳沢 歌子 様
ご利用者様家族	柳沢 美佐緒 様
関上部落 民生委員	中村 秀也 様 (欠席)
市町村職員	あんしん長寿課 高齢者支援班 武藤 様

デイサービスみしょうえん

管理者補佐	澤口 孝範
生活相談員	三澤 美智子
看護職員	柳澤 康子 (機能訓練指導員兼務)
介護職員	佐藤 稲子 石川 陽子

4. 議題

(1) 職員体勢

自己紹介

(2) 利用者状況(令和7年4月～令和7年9月) (別紙参照)

5月から利用者数が増え7月までは平均利用者数12名を保っていたが、8月に平均10.2名と減少してしまった。

原因は、職員2名がコロナに感染してしまった。お盆で、お休みする利用者さんがいた。体調を崩す利用者さんが多くいた。入院(数名)。亡くなられた方(3名)9月も利用者を増やすことが出来なかった。

10/31 現在、平均利用者数は、12.1名。

引き続き、利用者を増やす努力をしていきます。

(3) 行事等の実施状況

行事等の実施状況を報告（別紙参照）

(4) 事故、ヒヤリハット事例 及び改善取り組み状況 （別紙参照）

ヒヤリハット・・・2件

転 倒・・・2件

事 故・・・1件

(5) 苦情、要望への対応

1件（別紙参照）

(6) 各構成員からの要望、助言等の意見聴取

武藤 様

◎ 事故報告で転倒された方は、今どうしていますか？ 歩けていますか？

→ 退院され、現在はショートステイ(ロングショート)を利用されています。
車イス使用されていると聞いています。

中村 秀也 様

◎ 現在、入所の面会は、どのようにしていますか？

→ 日時を決め、面談室で面会していただいています。（時間は15分）

柳沢 美佐緒 様

◎ 以前は無表情だったのですが、デイに通うようになってから笑顔が増えました。

会話も多くなりました。その日、あったことを話して教えてください。

いろんなことに興味をもち、楽しんでいる様子です。

→ お花の名前を教えてください。他利用者さんに声を掛けてくれたり、様子をみてくれたりします。いろんなレクリエーションに積極的に参加されています。気の合う利用者さんもあり、お喋りも楽しそうです。

柳沢 歌子 様

◎ 十和田地区文化祭へ行って、お抹茶を飲んでできました。美味しかったです。

何年かぶりに、お抹茶を飲みました。

→ 喜んでいただけて嬉しいです。これからも、いろんなことをして楽しみましょう。

(7) 管理者補佐

4月から利用者を増やす取り組みをしてきました。（買物リハビリ、クッキング、手芸等）
一か月の平均利用者数が12～13名では稼働率70%です。稼働率80%を目標に、
最終的には、100%を目指して頑張っていきたいと思っています。

今回、ヒヤリハットや転倒が多数ありました。利用者様に楽しんでいただくために、いろいろ取り組んできましたが、利用者様の安全面が疎かにならないように努めていきます。

(8) 次回、開催時期について

令和8年4月を予定している。

		R07. 04	R07. 05	R07. 06	R07. 07	R07. 08	R07. 09
稼働日数		25	26	24	26	25	25
全体[延べ人数]	計	273	318	308	317	255	261
	男	83	101	88	95	81	69
	女	190	217	220	222	174	192
全体[平均利用者数]	計	10.9	12.2	12.8	12.2	10.2	10.4
	男	3.3	3.9	3.7	3.7	3.2	2.8
	女	7.6	8.3	9.2	8.5	7	7.7
月初登録者数	計	41	43	43	43	42	40
	男	12	13	12	12	12	11
	女	29	30	31	31	30	29
介護度別							
平均要介護	計	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.6
	男	2	2	2	1.9	2.1	2.2
	女	1.2	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3
事業対象	計	12	16	19	20	14	17
	男	7	9	7	5	4	4
	女	5	7	12	15	10	13
要支援 1	計	22	26	19	22	15	13
	男	4	5	4	5	4	4
	女	18	21	15	17	11	9
要支援 2	計	45	45	49	55	43	47
	男		4	4	5	2	4
	女	45	41	45	50	41	43
要介護 1	計	98	136	130	123	91	85
	男	22	30	26	31	23	11
	女	76	106	104	92	68	74
要介護 2	計	43	31	28	28	28	27
	男	26	13	11	11	10	10
	女	17	18	17	17	18	17
要介護 3	計	51	61	63	69	64	69
	男	22	37	36	38	38	33
	女	29	24	27	31	26	36
要介護 4	計	2	3				3
	男	2	3				3
	女						
要介護 5	計						
	男						
	女						
サービス種類別							
地域密着通所	計	194	231	221	220	183	184
	男	72	83	73	80	71	57
	女	122	148	148	140	112	127
通所型独自	計	79	87	87	97	72	77
	男	11	18	15	15	10	12
	女	68	69	72	82	62	65

◎行事・実施状況 (令和7年4月～令和7年9月)

- | | |
|---|--------|
| ・ 4～5月 花見ドライブ (6回実施)
(大湯～小坂町中央公園)
(花輪アルパス方面)
(七滝～小坂中央公園周辺) | 23名 参加 |
| ・ 5月 微笑苑 青葉まつり | 13名 参加 |
| ・ 6月 あかしあ ドライブ (5回実施)
(小坂町、明治百年通り) | 25名 参加 |
| ・ 9月 鹿角微笑苑 30周年感謝祭 | 12名 参加 |
| ・ 10月 鹿角カトリック幼稚園児との交流会 | 12名 参加 |
| ・ 10月 新米タンポ会 | 19名 参加 |
| ・ 10月 ダリア ドライブ (2回実施) | 10名 参加 |
| ・ 10月 十和田地区文化祭 (2回実施) | 9名 参加 |

◎ イベント風呂

- ・ 芍薬風呂
- ・ 菖蒲風呂
- ・ バラ風呂
- ・ ダリア風呂

◎ 畑

- ・ きゅうり
- ・ ナス
- ・ かぼちゃ
- ・ スイカ
- ・ トマト 等

◎ クッキング

- ・ バッケの天ぷら
- ・ 露の炒め物
- ・ 焼き竹の子
- ・ あかしあ天ぷら
- ・ 浅漬け(ミズ、きゅうり)
- ・ ナスの茶せん蒸し
- ・ しそ巻きゅうり

- ・ ばっけ味噌
- ・ 筍ご飯
- ・ ミズの卵とじ
- ・ 秋田露の肉詰め
- ・ ゴーヤの肉詰め
- ・ とび茸の炒め物
- ・ 大学いも 等

◎ 手芸等

- ・ テディベア
- ・ 巾着
- ・ 壁面
- ・ ティッシュカバー
- ・ ラベンダースティック
- ・ アロマ ワックス サシェ
- ・ フラワーアレンジメント 等

- ・ 味噌つけタンポ
- ・ トウモロコシご飯
- ・ パフェ
- ・ ミニピザ
- ・ ナスの肉味噌チーズ焼き
- ・ かぼちゃサラダ
- ・ スイートポテト

◎事故・ヒヤリハット事例

デイサービス みしょうえんでは、3つに分類している。

- ①ヒヤリハット・・・ 危なかったが、防げたケース
- ②転 倒・・・ 転倒してしまったが、怪我などなかったケース
- ③事 故・・・ 処置や受診が必要だったケース

①ヒヤリハット・・・ 2件

- 10/29 浴室(脱衣室)のイスに座っていた利用者さんがイスから立ち上がった際、バランスを崩した。職員が支えたが近くににあった靴に足を引っかけ転倒しそうになった。
- 靴や杖などは歩行の妨げにならないように、イスの下や脇の方に寄せておくようにする。
- 10/29 浴室(脱衣室)にて利用者さんを車イスに移乗介助すると、車イスが後ろに動いた。(ブレーキが、掛かっていなかった)
- 車イスのブレーキは掛けて置くようにする。移乗する職員はブレーキが掛かっているか確認してから移乗介助を行うようにする。

②転倒・・・ 2件 (同じ利用者)

- 6/18 ベットから車イスへ移乗する際、尻もちをつきカウンターの壁に、おでこをぶつけた。
- 片方、靴をちゃんと履いていなかった為、バランスを崩したと思われる。
靴をしっかりと履いてもらう。いつも一人で移乗していたが油断せず見守り、一部介助をする。(足に力が入らないと訴えあり)
- 7/26 自宅風除室に入ろうと車イスから立ち上がり、段差を上ろうとしたが膝折れし両膝をついてしまった。職員は、そばで介助していたが支えきれなかった。
- 下肢筋力の低下が見られるので、車イスで風除室の中まで入ることにした。

③事故・・・ 1件

- 8/5 シルバーカーを押してトイレへ行き、戸を開ける際、トイレの戸が戻ってきてシルバー☆
カーに、ぶつかり転倒したと思われる。(転倒の瞬間を職員は誰も見ていなかった。)
本人、痛くないと言い、掴まり立ち可能だったが念の為、浴室へ行き服を脱いでもらい
体調観察。この時点でも掴まり立ちは出来ていた。帰りは車イスで送迎。自宅に到着した
が一人では歩くこと出来ず、2人介助で移動した。
翌日、病院受診すると、右大腿骨転子部骨折していた。
(鹿角市と県に報告済み)
- 普段はシルバーカー歩行で、1人でトイレへも行けるかただだったが、一週間前に自宅で
ソファから落ちている。それから動きが悪かった。
昼食後で口腔ケアへ移動する方も多く、職員は本人が「トイレへ行く」と言ったのは聞いていたが1人で大丈夫だと思い、付き添っていなかった。一週間前、休みだった職員は
動きが悪いということを知らなかった。その為、休みの職員にも伝わるように、申し送りの
方法を見直ししました。緊急時、対応マニュアルも見直しを行い、マニュアルにそって
行動できるようにしました。

◎苦情・要望への対応

- ☆ 前事例の事故の件で娘(長女)様より電話あり。
- 8/6 転倒した時に、どうして、すぐに電話連絡してくれなかったのか。
送ってきた時に報告されても困る。

→ 8/6 入院。8/7 手術。娘(長女)さんが忙しいとのことで、電話で謝罪をした。

謝罪内容

転倒したことを早く電話連絡すべきでした。報告が遅くなり申し訳ありません。
いつもより動きが悪い状態だったのに、トイレへ付き添わず転倒してしまいました。
本来は看護職員に診てもらうのですが「痛くない。何ともないから」という言葉で
大丈夫だと思ってしまいました。大変申し訳ありませんでした。